

関 市 議 会

令和7年第2回定例会

(令和7年6月18日・19日・20日・23日)

代 表 質 問 順 序 表

順序	議席	氏 名	会 派 名	
1	8	池 村 真一郎	新 政 ク ラ ブ	18日午前～
2	15	幅 永 典	市 議 会 公 明 党	18日午後～
3	7	田 中 巧	清 流 ク ラ ブ	18日

一 般 質 問 順 序 表

4	6	長 瀬 敦 久	新 政 ク ラ ブ	18日
5	14	足 立 将 裕	市 議 会 公 明 党	19日10:00～
6	5	北 村 隆 幸	新 政 ク ラ ブ	19日
7	17	浅 野 典 之	新 政 ク ラ ブ	19日午後～
8	16	市 川 隆 也	市 議 会 公 明 党	19日
9	20	小 森 敬 直	日本共産党関市議員団	19日
10	1	川 合 治 義		20日10:00～
11	2	安 達 克 也	清 流 ク ラ ブ	20日
12	9	林 裕 之	新 政 ク ラ ブ	20日午後～
13	3	村 井 芙美加	新 政 ク ラ ブ	20日
14	10	武 藤 記 子	新 政 ク ラ ブ	20日
15	13	栗 山 守	若 草 ク ラ ブ	23日10:00～
16	4	岩 出 和 也	新 政 ク ラ ブ	23日
17	21	猿 渡 直 樹	日本共産党関市議員団	23日午後～

代 表 質 問

新 政 ク ラ ブ

議席 8 番 池 村 真一郎

1 ご当地映画問題について

- (1) これまでの経緯と今後の方針は
- (2) 今回の問題を契機として、新たな観光戦略を展開しては

2 小中学校のG I G Aスクール・タブレット端末の更新について

- (1) 本市のタブレット端末導入の成果と課題は
- (2) 令和 6 年度全国学力・学習状況調査からみたタブレット端末をはじめとした I C T機器使用の課題は
- (3) N E X T G I G A（ネクスト ギガ）に向けた I C T環境の整備は
- (4) タブレット端末更新の方針は

3 空家等対策について

- (1) 空家等の推移状況は
- (2) 空家等対策計画における取組状況は
- (3) 今年度実施する空家等全戸調査の内容は
- (4) 管理不全空家等に対する今後の取組は

4 都市計画道路について

- (1) 計画変更における地元説明会の状況は
- (2) 外環状道路整備の現在の検討状況は

5 ゼロカーボンシティについて

- (1) 本市が目指すゼロカーボンシティとは
- (2) 今年度の本市の取組と目標は
- (3) 事業者向けの省エネルギー対策事業は
- (4) 市民向けの省エネルギー対策事業は
- (5) 今後の展望は

代 表 質 問

市 議 会 公 明 党

議席 1 5 番 幅 永 典

1 関市自治基本条例について

(1) 運用の検証・評価について

ア 市民参加の促進

イ 情報の透明化

ウ 実効性の確保

(2) 関市自治基本条例推進審議会の開催状況は

(3) 条例見直しの考えは

2 認知症施策の充実について

(1) 本市の認知症の実態と今後の推計は

(2) 認知症基本法成立による本市の認識は

(3) 新しい認知症観の普及啓発と取組の考えは

(4) 認知症施策推進基本計画に基づく具体的な認知症施策推進計画の策定が必要では

(5) 認知症の方に寄り添うユマニチュードの普及に取り組む考えは

(6) 軽度認知障害（MC I）の早期発見のためのスクリーニング検査を導入しては

(7) 認知症による行方不明者への対策の現状と課題は

3 地域包括ケアシステム構築推進の検証・評価について

(1) 現在の状況

(2) 関係機関との連携

(3) 情報提供と住民参加の促進

(4) 将来の展望と目標

代 表 質 問

清 流 ク ラ ブ

議席 7 番 田 中 巧

1 ご当地映画の成果と今後について

- (1) 「怪獣ヤロウ！」の観光PRとしての成果と問題点は
- (2) 「名もなき池」の製作に関する問題の本質と今後の対策は
- (3) ご当地映画に対する補助金制度の導入経緯は
- (4) 事業補助金の概算払における運用上の課題と見直しの必要性は

2 災害時における避難場所のあり方について

- (1) 県が所管する公共施設を市の避難場所に活用する考えは
- (2) 大規模災害時を想定した広域的な避難場所・用地確保の必要性和今後の方針は

3 地域委員会の役割と今後の方向性について

- (1) 地域委員会の現状と、これまで期待してきた役割は
- (2) 地域委員会の今後の役割や制度設計の見直しの方向性は
- (3) 地域課題解決に向けた活動の現状は
- (4) 地域支援職員の役割と地域づくりへの関わり方を見直しは

一 般 質 問

議席 6 番 長 瀬 敦 久

1 持続可能な消防団活動と地域防災のこれからについて

(1) 団員の現状について

ア 団員数減少に対する市の認識は

イ 退団者の増加や若年層の入団者が増えない要因は

(2) 訓練・行事の負担軽減について

ア 関市消防安全競技大会の見直しは

イ 出初式の見直しは

ウ 車庫点検実施方法の見直しは

エ 各分団へ割り当てる訓練や研修の見直しは

(3) 報酬・待遇の見直しについて

ア 報酬の見直しは

イ 各種資格取得（ドローン、ポンプ車運転等）に対する補助制度の充実は

(4) 災害支援団員の制度について

ア 人数制限・年齢制限の見直しは

イ 報酬・活動内容の見直しは

(5) 自主防災組織との連携・地域体制の強化について

ア 消防団と連携した自主防災組織の体制整備は

イ 災害支援団員や防災士などが地域の“防災リーダー”として機能する体制づくりは

(6) 市民参加の促進と将来像について

ア 団員が誇りを持ち「ありがとう」があふれる防災の仕組みは

イ 団員の勤務先への理解促進・支援企業への減税制度の周知は

一 般 質 問

議席 1 4 番 足 立 将 裕

1 内部統制の整備・運用について

- (1) 現行の業務点検は、全庁的にはどのような体制の下、各部局・課において行われているか
- (2) 全庁各部局・課の業務点検全体の管理・統括をしている部署はあるか
- (3) 現行の業務管理体制における課題は
- (4) 地方自治法で努力義務とされる内部統制体制の整備をどのように認識し、今後のリスクマネジメントにどのように取り組むのか
- (5) 内部統制を整備し、運用する必要があるのではないか

2 長期金利上昇に伴う資金運用と歳出への影響について

- (1) 令和 6 年度の資金運用方針は
- (2) 令和 6 年度の資金運用実績は
- (3) 令和 6 年度の資金運用の内訳は
- (4) 現在の運用債券の評価額は
- (5) 令和 7 年度の歳出に影響はないか
- (6) 令和 7 年度の資金運用方針は
- (7) 資金管理運用方針を策定すべきではないか

3 消防団の機能強化と団員の負担軽減の取組について

- (1) 消防団員の準中型自動車免許の保持状況は
- (2) 消防の対応力強化のための小型車両配置の考えは
- (3) 消防団アプリを導入して、団員の負担軽減を図っては

一 般 質 問

議席 5 番 北 村 隆 幸

1 ご当地映画の補助金について

- (1) 公募までのプロセスにおける問題は
- (2) 審査での問題は
- (3) 事業、会計報告のチェック体制は
- (4) 市組織のガバナンスの問題は
- (5) 今後の調査と第三者による調査委員会の設置は

2 刀匠への支援と刀都せきの観光振興について

- (1) 刀匠の数の変遷と将来の見通しは
- (2) 刀匠の弟子の数と本市に残った弟子の数は
- (3) 関伝で修行した刀匠が本市に残らない原因は
- (4) 刀匠への支援策と市が刀匠と関わっている事業は
- (5) 刀匠が増えるための仕事場、仕事、住居等への支援の拡充は
- (6) 第 2 期関市観光振興戦略の進捗状況と成果指標は
- (7) せきてらすや濃州関所茶屋の視認性の取組の成果は
- (8) せきてらすが「なんの施設かわからない」ことへの対策は
- (9) 「刀都せき」としての観光体験コンテンツの充実は
- (10) せきてらす等を刀匠等の仕事場と観光客が見学体験ができる施設としては

一 般 質 問

議席 17 番 浅 野 典 之

- 1 江崎県政との連携について
 - (1) 政策オリンピックへの参加は
 - ア 今年度の概要は
 - イ 応募内容は
 - (2) 異年齢学級設置推進に対する市の考えと対応は
- 2 地方創生交付金の活用と物価高騰対策について
 - (1) 今年度の交付見込額と活用内容は
 - (2) 地方創生交付金を活用し、水道料金の減免を実施しては
 - ア 水道基本料金の総額は
 - イ 物価高騰対策、猛暑対策として基本料金の減免は有効では
- 3 不登校児童生徒への支援について
 - (1) 現状と課題は
 - (2) 新たな居場所づくりの進捗状況は
 - (3) 医療機関との連携が必要では
 - (4) 市民に呼びかけ不登校児童生徒のサポーター登録制度を創設しては
- 4 特定任期付職員の採用について
 - (1) 本市のこれまでの採用状況は
 - (2) 顧問弁護士の相談状況は
 - (3) 法律的な諸問題に対応するため、特定任期付職員として弁護士を採用しては

一 般 質 問

議席 1 6 番 市 川 隆 也

- 1 自治会の加入率低下と対策について
 - (1) 現状と推移は
 - (2) 低下の要因は
 - (3) 低下の影響は
 - (4) 退会とごみステーション使用の問題は
 - (5) 加入率の維持・向上に向けての取組は
 - (6) 自治会再編など存続に向けた検討会議の設置は

- 2 終活支援施策の推進について
 - (1) 一人暮らし高齢者（高齢単身世帯）の推移は
 - (2) 終活支援の現状と課題は
 - ア エンディングノートの活用状況は
 - イ 市民からの相談内容と件数の状況は
 - ウ 支援における課題は
 - (3) エンディングサポート事業推進の考えは

- 3 街路灯（道路照明灯）・防犯灯の維持管理について
 - (1) 街路灯の安全管理とＬＥＤ化の進捗状況は
 - ア 街路灯の数と安全管理の状況は
 - イ ＬＥＤ化の進捗状況は
 - (2) 街路灯の市への移管は
 - (3) 防犯灯の維持管理は
 - ア 管理体制は
 - イ 自治会が管理する防犯灯の市への移管は

一 般 質 問

議席 20 番 小 森 敬 直

1 米問題について

- (1) 米価高騰・米不足の原因はどこにあると思うか
- (2) 市内の米不足の状況は
- (3) 米価高騰に対して学校給食等への影響は
- (4) 米の減産から増産へ転換を図るべきでは
- (5) 市としての支援策が必要ではないか

2 带状疱疹ワクチン任意接種の必要性について

- (1) 定期接種化に伴い任意接種費助成を打ち切る理由は
- (2) 任意接種費助成の継続が望ましいのでは

3 高齢者補聴器購入費助成の拡充を

- (1) 利用状況は
- (2) 助成金の上限額引上げ等で拡充を

一 般 質 問

議席1番 川 合 治 義

1 「平和都市」宣言に関して

- (1) 「平和都市」宣言を「非核平和都市」宣言に変えては
- (2) 原爆投下時刻にサイレンを鳴らし市民に黙とうを呼びかけては

2 地域の介護予防・健活事業について

- (1) 健活事業の成果をどのように捉えているか
- (2) 健活事業の自宅での提供方針はどうなったか
- (3) 通いの場に対する補助金の交付期限の制度上の規定と考え方は
- (4) 補助金の交付期限を設けず拡充すべきでは

3 認知症カフェの充実について

- (1) 昨年度の認知症サポーター養成の実績は
- (2) 認知症当事者の認知症カフェ参加実績は
- (3) 関市認知症初期集中支援チームの活動内容と実績は
- (4) 当事者参加の認知症カフェを全市的に広めては

4 消防団の今後の展望について

- (1) 消防団の役割として何を期待するか
- (2) 定員に対する今年度の充足率は
- (3) 今後の消防団員確保と自治会の関係は
- (4) 機能別消防団員を増員しては

5 米不足への対応について

- (1) 今年度の稲の作付面積の見込みは
- (2) 新規就農希望者への各種助成金の広報を

一 般 質 問

議席 2 番 安 達 克 也

1 小瀬鵜飼について

- (1) 昨年度の実績は
- (2) 鵜飼事業の課題は
- (3) 船頭不足への対策は
- (4) 鵜飼に使われる道具を作る職人の技術継承に対する市の考えは
- (5) 小瀬鵜飼に関わる観光誘客の新たな取組を
 - ア 荒天時の有料コンテンツを開発できないか
 - イ 鵜飼にまつわる職人技の見学や体験工房の整備はできないか

2 ねんりんピック岐阜2025について

- (1) 大会の概要は
- (2) 開催に向けた機運を高める取組は
 - ア 市民への周知活動などは行っているか
 - イ 出場者に対する市独自の表彰などはあるか
 - ウ 剣道とゴルフの功労者に対する表彰はあるか
- (3) 多くの来訪者に対する対策は
 - ア 競技参加者や応援者など、どれくらいの人が本市に訪れるのか
 - イ 市としてのおもてなしはどのように考えているか
 - ウ 宿泊場所、飲食、弁当、観光、土産などの対応は万全か
- (4) スポーツ施設等の改修の計画は
 - ア 開催に向けてのスポーツ施設の改修計画はあるか
 - イ 今後のスポーツ施設の改修計画は
- (5) 開催を契機として高齢者のスポーツ振興をどのように考えるか

一 般 質 問

議席 9 番 林 裕 之

- 1 鳥獣被害の状況と今後の駆除や捕獲の方針は
 - (1) 本市の令和 6 年度における捕獲及び駆除頭数は
 - (2) 鳥類の被害状況は
 - (3) 猟友会の各支部の人数と資格保有者の人数の推移は
 - (4) 近隣自治体との連携は
 - (5) 駆除を専門とするチームの結成は

- 2 中学校部活動の地域移行の状況について
 - (1) 地域移行のスケジュールは
 - (2) 地域移行団体の状況は
 - (3) 近隣自治体の状況は
 - (4) 市外の地域クラブに加入している生徒を把握しているか
 - (5) 他自治体の支援状況や連携は

一 般 質 問

議席 3 番 村 井 芙美加

- 1 市民が参画しやすい自治会運営について
 - (1) 自治会の加入状況について
 - ア 自治会の加入状況と未加入世帯の増加に伴う課題は
 - イ 未加入世帯とのコミュニティの分断を防ぐ工夫は
 - (2) 自治会運営の現状について
 - ア 自治会の活動内容と運営上の課題は
 - イ 自治会役員の担い手不足に対する支援策は
 - (3) 自治会コミュニティ活動奨励金について
 - ア 事業の目的と交付実績は
 - イ 助成金の金額や算定方法は適切か
 - (4) 自治会の I C T 化の状況とその支援は
 - (5) 自治会活動を促進するための条例を制定しては
- 2 農業用ため池の安全な管理体制について
 - (1) 市内の農業用ため池の利用状況は
 - (2) 地域で適切に管理するための支援は
 - (3) 農業用に使われていないため池の管理や廃止の取扱いは
- 3 グラウンドの環境整備と利用体制について
 - (1) 市内のグラウンドの利用状況は
 - (2) グラウンドの環境整備の現状とその支援は
 - (3) 地域クラブ移行に伴うグラウンド利用への影響とその支援は

一 般 質 問

議席１０番 武 藤 記 子

1 全天候型屋内遊び場施設整備事業について

- (1) どのような機能やコンセプトを持つ施設を想定しているのか
- (2) 現時点で想定している場所や候補地はあるか
- (3) 規模（延床面積、利用想定人数など）はどの程度を検討しているのか
- (4) インクルーシブの導入についての検討は
- (5) 今後のスケジュールは

2 市の有機農業の展望について

- (1) 国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえて市のビジョンや目標は
- (2) 生物由来の有機肥料購入支援の内容とその効果は
- (3) 学校給食への供給実施に向けた課題とビジョンは
- (4) 有機農業への関心を高めるための普及啓発活動は
- (5) オーガニック産地としてのブランド化や販路拡大についてのビジョンは
- (6) オーガニックビレッジ宣言を目指しては

3 市の資金の安全・適正な運用について

- (1) 本市における資金運用の基本方針は
- (2) 債券運用と影響について
- (3) リスク管理と対応体制について
- (4) 今後の運用見直し・改善方針について

一 般 質 問

議席 1 3 番 栗 山 守

1 中池かわせみスタジアム（陸上競技場）の第3種公認申請について

- (1) 第3種公認申請するに至った経緯は
- (2) 選手登録されている関市民及び児童生徒の人数は
- (3) 公認されることにより見込まれる利用者数及び収入額は
- (4) 公認されるまでのスケジュールは
- (5) 施設管理に係る年間の総経費は
- (6) より有効に活用するための工夫は
- (7) 使用料の見直しは

2 R S ウイルス感染症ワクチン接種について

- (1) R S ウイルス感染症の感染状況は
- (2) ワクチン接種の補助を

3 木造住宅耐震化の課題解決に向けて

- (1) 木造住宅耐震診断の状況は
- (2) 木造住宅耐震化の進捗状況は
- (3) 木造住宅耐震化が進まない要因は
- (4) 耐震シェルター設置補助額増額の検討を

一 般 質 問

議席 4 番 岩 出 和 也

1 産前産後のママサポート事業について

- (1) 事業の目的は
- (2) ママサポート券の利用状況は
- (3) ママサポート券の電子化は
 - ア 関市 I C T 推進アクションプラン V e r . 2 における方針は
 - イ 電子化の方向性は
- (4) 登録事業者の拡大は
- (5) 利用者とのコミュニケーションは

2 本市の保育政策について

- (1) 生後 6 か月未満の乳児も受け入れるべきでは
- (2) 土曜保育の現状は
- (3) 保育園・幼稚園給食費無償化の検討状況は

3 本市における政策の企画立案について

- (1) 政策検討会議の役割は
- (2) 副市長による組織マネジメントの取組は

一 般 質 問

議席 2 1 番 猿 渡 直 樹

- 1 公共料金等引下げの検討を
 - (1) 暮らし応援のため自治体でできる負担軽減を
 - (2) 昨年度の給付金は時間がかかり過ぎたのでは
 - (3) 商品券による支援のデメリットは
 - (4) 物価高騰の今こそ支援策の工夫を

- 2 国保資格確認書の一律交付を
 - (1) 後期高齢者に資格確認書を一律交付する理由は
 - (2) 国保資格確認書一律交付が適切では

- 3 公民センター全廃方針について
 - (1) 計画の進捗状況と見通しは
 - (2) 無償譲渡が進まなかった理由は
 - (3) 必要な公民センターは維持すべきでは